2023年　3月　14日

2022年度 関西学院大学 海外客員教員(招聘A)成果報告書

（＊本報告書は本学ウェブサイト等で公開されます）

（適宜行追加可）

受入担当教員	所属・職	関西学院大学国際学部・教授
	氏名	丸楠　恭一
海外客員教員	所属・職	State Representative
	氏名	TAKUMI, Roy
招聘目的		1. 授業担当及び研究（選択）　2. 共同研究　3. 特別枠　（いずれかに○）
招聘期間		2022年　9月20日　～　2023年　1月　19日
成果報告 以下の内容を記載して下さい。 1. 授業担当及び研究 (1) 授業科目名 (2) 授業担当の成果 (3) 研究の内容 (4) 研究の成果 2. 共同研究 (1) 共同研究の内容 (2) 共同研究の成果 3. 特別枠 (1) 活動内容 (2) 成果		1．授業担当及び研究 （１）授業科目名 ・Special Topics in International Studies B（２単位） ・Special Topics in International Studies C（２単位） （２）授業担当の成果 Special Topics in International Studies B（履修者20名）のテーマはハワイ州を例に挙げ、アメリカ合衆国の州政府の制度、特に州政府と連邦政府の関係を考えるものであった。20名の履修者は毎回の授業での活発なディスカッションと計４本のレポート作成を通して、上記のテーマに関する理解を深めることが出来た。また、アメリカの政治制度を理解するだけではなく、受講生各自の国における政治制度や政策決定のプロセスを見直し、ディスカッションを通して相互の国の政治制度をも学ぶことが出来た。 Special Topics in International Studies Cのテーマは人種、民族性、そして階級が個人や集団としてのアイデンティティにどのような影響を与えるかを考えるものであった。35名の履修者は毎回の授業での活発なディスカッションと計４本のレポート作成を通して、上記のテーマに関する理解を深めることが出来た。 多様な文化、人種、国籍を背景とする受講生は、アイデンティティ、人種、自己決定・自立についての理解を深めることが出来た。また、活発なディスカッションを通して、お互いが自己をどのように認識しているか、そして相手をどう認識しているかについて学ぶことが出来た。 以上の授業に加えて、Becoming Asian (Subtitle: Exploring the roots of race and the model minority myth)と題して、国際学部の２つの研究演習の学生を対象に特別講義を行った。少人数であったこともあり、氏の研究テーマの一つである人種、民族性、そして階級とアイデンティティについて学生とともに議論を深めることが出来た。

<table>
<tr><td rowspan="2">受入担当
教員</td><td>所属・職</td><td>関西学院大学国際学部・教授</td></tr>
<tr><td>氏名</td><td>丸楠　恭一</td></tr>
<tr><td rowspan="2">海外客員
教員</td><td>所属・職</td><td>State Representative</td></tr>
<tr><td>氏名</td><td>TAKUMI，Roy</td></tr>
<tr><td colspan="2">招聘目的</td><td>1. 授業担当及び研究　2. 共同研究　3．特別枠　（いずれかに○）</td></tr>
<tr><td colspan="2">招聘期間</td><td>2022年　9月20日　～　2023年　1月　19日</td></tr>
<tr><td colspan="2">成果報告
以下の内容を記載して下さい。

1. 授業担当及び研究
(1)授業科目名
(2)授業担当の成果
(3)研究の内容
(4)研究の成果
2. 共同研究
(1)共同研究の内容
(2)共同研究の成果
3. 特別枠
(1)活動内容
(2)成果</td><td>（３）研究の内容
日系人の文化と歴史
（４）研究の成果
研究者自身のルーツでもあり、ハワイ州への多くの日本人移民を生んだ和歌山を訪れ、日系移民の歴史に対する理解を深めた。また、文献研究を通して、アジア系アメリカ人とアメリカにおける主流白人文化との関係について理解を深めることが出来た。</td></tr>
</table>